

平成 28 年度（平成 27 年度実績事業）

下田市教育委員会自己点検・評価報告書

平成 28 年 11 月

下田市教育委員会

目 次

はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
教育委員会点検・評価の概要	
1 点検・評価の趣旨	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2 施策ごとの取組状況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～4
点検・評価シート	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～36
3 有識者委員会	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
4 有識者委員会の意見	・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37～38
5 下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会設置要綱	・・・・ 39～40

はじめに

下田市教育委員会の自己点検・評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、毎年、その権限に属する主要な施策や事務事業について一年間の活動状況の課題や取組の方向性を、自ら点検及び評価を行い、有識者による外部の知見を入れることで、今後の効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

この結果を、第4次下田市総合計画に定められた基本目標に基づく今後の施策に十分に活かし、「人が輝くまちづくり」を担う就学前教育・学校教育及び生涯学習における教育学習環境を更に充実し、活力ある教育行政を推進することで下田市が目指すまちづくりの一役に努めてまいります。

また、平成27年度に策定した下田市教育大綱における本市教育の基本理念である、開国のまちから 夢をつなぐ「未来の人づくり」「自ら学ぶ人づくり」を推進してまいります。

下田市教育委員会

○ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

下田市教育委員会教育委員名簿

(平成27年度当初 在籍委員)

職名	氏名	任期
委員長 (H25. 12. 16～)	田 中 とし子	H25. 3. 15～H29. 3. 14
委員長職務代理者	渡 邊 亮 治	H26. 12. 13～H30. 12. 12
委員	土 屋 康 宣	H24. 12. 15～H28. 12. 14
委員	天 野 美 香	H25. 12. 14～H29. 12. 13
教育長	野 田 光 男	H23. 7. 21～H27. 7. 20

※ 平成27年7月21日 佐々木文夫教育長就任

教育委員会点検・評価の概要

1 点検・評価の趣旨

(1) 点検・評価の目的

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、毎年事務の管理及び執行状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図り、自ら点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に報告するとともに、市民に公表しています。

この自己点検・評価は、教育委員会の責任体制の明確化と教育行政の説明責任を果たすことを目的としています。

(2) 点検・評価の対象

点検・評価にあたっては、平成27年度に実施した事務事業について、「第4次下田市総合計画」における基本構想「自ら学ぶ人づくり」・「未来の人づくり」・「人にやさしいまちづくり」の3施策に分類して、点検・評価の対象としました。

(3) 点検・評価の方法

点検・評価については、施策、事業の執行状況を明らかにするとともに、課題等を分析検討した上で、今後の対応方向を記述しました。

事業は、点検評価シートに基づき点検評価を行い、教育委員の評価として

A「十分成果が上がって良好に行われている。」

B「成果が上がって概ね良好に行われている。」

C「成果が十分に上がっておらず改善が必要。」

のいずれかの評価とその評価に基づくコメントを記載しました。

また、点検評価の客観性の確保のため、教育に関し学識経験を有する方等外部の意見をお聞きするため、外部評価委員会を開催しました。

2 施策ごとの取組状況

教育委員会では、それぞれの基本目標を実現させるための施策の項目に対応する事業について点検・評価シートを作成し内部で点検・評価を行い、その後外部評価をいただき、意見をまとめました。

Ⅱ人が輝くまちづくり (1) 自ら学ぶ人づくり

①生涯学習

基本目標 いつでもだれでも生涯にわたり学習できるまちを目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
学習施設の再編・整備	公民館管理運営事業	生涯学習課	11,585
学習活動の推進	成人活動推進事業	生涯学習課	214
	公民館活動推進事業	生涯学習課	1,180
	図書館管理運営事業	生涯学習課	19,648
	図書館OA化推進事業	生涯学習課	4,480
郷土資料の保存と継承	市史編さん事業	生涯学習課	3,998

②文化・芸術

基本目標 歴史的・文化資源を保存、継承し、文化芸術活動を推進します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
文化施設の整備	市民文化会館管理運営事業	生涯学習課	85,664
文化・芸術活動の活性化 文化財などの保存、継承	芸術文化振興事業	生涯学習課	7,302

③スポーツ

基本目標 市民がいつでも気軽にスポーツを楽しむことができるまちを目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
施設の有効活用	保健体育総務事務	生涯学習課	1,914
	吉佐美運動公園管理運営事業	生涯学習課	978
	下田市民スポーツセンター管理運営事業	生涯学習課	26,519
スポーツの振興	社会体育活動推進事業	生涯学習課	2,191

Ⅱ人が輝くまちづくり (2) 未来の人づくり

①就学前教育

基本目標 「生きる力」の基礎を育む就学前教育を目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
就学前教育の充実	公立保育所管理運営事業	学校教育課	104,884
	民間保育所事業	学校教育課	190,813
	認定こども園管理運営事業	学校教育課	182,304
	幼稚園管理事業	学校教育課	47,279

②学校教育

基本目標 自分のまちや学校、自分自身に誇りもてる「未来の人づくり」を推進します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
教育施設の整備	小学校管理事業	学校教育課	81,444
	小学校教育振興事業	学校教育課	23,303
	中学校管理事業	学校教育課	104,995
	中学校教育振興事業	学校教育課	12,130
	給食センター建設事業	学校教育課	932,626
総合的な学習の推進	教育委員会事務局総務事務	学校教育課	94,667
いじめ、不登校対策と特別支援教育の推進	児童生徒適応指導事業	学校教育課	1,800
	特別支援教育体制推進事業	学校教育課	16,368

③青少年健全育成

基本目標 家庭、地域、学校と関連機関が連携し、豊かな感性と社会性のある青少年を育成します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
健全育成の推進	青少年健全育成事業	生涯学習課	432
	青少年海の家管理運営事業	生涯学習課	449
青少年活動の充実	青少年活動推進事業	生涯学習課	140

Ⅳ安心なまちづくり (1) 人にやさしいまちづくり

①子育て支援

基本目標 こどもがいきいき輝き・健やかに育つ子育て支援社会を目指します。

基本目標実現のための施策	事業名	担当課	事業費(千円)
子育て支援ネットワークの充実	子育て支援ネットワーク事業	学校教育課	886
	ファミリーサポートセンター事業	学校教育課	408
	子ども・子育て支援事業	学校教育課	105
	放課後児童対策事業	学校教育課	9,258
	地域子育て支援センター運営事業	学校教育課	14,476

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】					
事業名	公民館管理運営事業	事業費	11,585 千円	生涯学習課	
根拠法令等	下田市公民館設置管理条例、下田市公民館設置管理条例施行規則				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】				
目的	市民の生涯学習の場として公民館の管理運営を行う。				
具体的施策	公民館利用状況				
	公民館名	平成 27 年度		平成 26 年度	
		件数	利用人数	件数	利用人数
	中央公民館	1,189	15,103	1,579	21,074
	本郷公民館	145	2,087	161	2,111
	中公民館	229	4,483	231	3,820
	稲生沢公民館	423	6,169	418	5,094
	朝日公民館	236	3,055	284	3,750
	白浜公民館	195	3,375	184	3,503
合計	2,417	34,272	2,857	39,352	
臨時雇賃金（管理人）1,699 千円 光熱水費 4,291 千円 修繕料 1,619 千円 特殊建築物定期調査業務委託 87 千円 借地料 89 千円					
検証	公民館運営審議会を 6 回開催し、公民館統廃合後の中央公民館のあり方について協議した。 修繕については中央公民館外壁修繕、管理人室エアコン修繕、トイレ修繕、非常用照明蓄電池取替修繕、白浜公民館浄化槽修繕、他 2 件の修繕を実施した。				
今後の課題及び今後の対応	公民館統廃合については、スケジュールを見直し、個々の実情に沿い、執行することが必要である。				

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	公民館の管理運営については概ね良好に執行されている。 既に統廃合した地区と不平等にならないように統廃合を推進すること。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ 人が輝くまちづくり (1) 自ら学ぶ人づくり 1 生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	成人活動推進事業	事業費	214 円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	市民の生涯学習の場として、趣味、教養、技能を高め、豊かな人生とコミュニティ活動を実現するもの。			
具体的施策	寿大学講座講師謝礼 14 千円 水産・海洋学講座講師謝礼 14 千円 家庭教育学級委託 180 千円			
検証	高齢者を対象とした寿大学（教養・健康・安全・歴史講座）及び寿大学趣味クラブ（カラオケ）を開設し、それぞれ 570 人、484 人の参加者があった。 幼稚園、小中学校 P T A に家庭教育学級の実施を委託し、親の役割と青少年の育成等について、各種事業を実施した。 県、大学の研究機関等による市民講座として、水産・海洋学講座を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	各種事業・講座で受講者の減少が見られることから、今後新たな講座開設に向けて検討を行う必要がある。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	各種事業・講座に参加する受講者の満足度は高いが、受講する人数が減少しているため、P R 方法の検討も必要である。 今後新たな講座等を開設し、生涯学習の場を広げていくことも必要である。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	公民館活動推進事業	事業費	1,180 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市公民館設置管理条例、下田市公民館設置管理条例施行規則			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	公民館の円滑な推進のため各公民館に館長を置くとともに、各公民館において主に地域住民を対象にした公民館講座を開設する。			
具体的施策	講師謝礼 207 千円 公民館長報酬 972 千円			
検証	6 公民館において 15 講座、202 回開催した。			
今後の課題及び今後の対応	年々公民館講座への参加者が減少しており、新たな講座の開設等の取り組みが必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	公民館講座への参加者が減少傾向にあることから、市民の学習、コミュニティの場としての公民館のあり方について、今後検証する必要がある。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	図書館管理運営事業	事業費	19,648 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市図書館設置管理条例、下田市図書館設置管理条例施行規則			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	図書館の管理運営			
具体的施策	職員人件費 7,798 千円 臨時雇賃金 6,711 千円 ファーストブック代 158 千円 図書等 2,200 千円			
検証	図書館は 277 日開館し、45,026 冊の図書の貸出しを行った。 図書は 2,200 千円で 1,623 冊を購入した。 お話会は、ボランティア等によるもの 5 回、図書館職員によるもの 1 回開催した。 5 か月児の母子を対象に「ファーストブック」を 6 回開催した。			
今後の課題及び今後の対応	図書館は、築 40 年が経過し、耐震性も低く、蔵書スペースは開架閉架とも限界で、視聴覚資料の貸出設備もなく、ユニバーサルデザインにも対応しておらず、駐車場も 4 台しか利用できないなど安全性利便性から言っても限界にきている状況であるため、新たな図書館整備を視野に、候補地を選定する必要がある。安全性利便性の高い図書館とするため、引き続き調査研究が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	蔵書総数、登録者数が増えている状況があり、今後、利用人数や貸出冊数を増やすような取り組みが望まれる。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【学習活動の推進】				
事業名	図書館OA化推進事業	事業費	4,480千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	図書館サービスの充実を図るもの			
具体的施策	図書館システム保守料（債務） 538千円 図書マーク作成業務委託 142千円 図書館システムリース料（債務） 2,324千円 図書館システム使用料 1,105千円			
検証	図書館システムの活用により、県立図書館との相互貸出、実施蔵書貸出業務、レファレンス業務等を円滑に実施できた。			
今後の課題及び今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、新図書館整備は、場所・時期など白紙状態であるが、安全性利便性の高い図書館とするための調査研究が引き続き必要である。 ・学校図書のデータ化による市立図書館と市内小中学校間での相互貸し出しのネットワーク化が課題である。 ・電子図書導入のための調査・検討が必要である。 			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input checked="" type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	図書館システムにより円滑な図書館業務が行われている。新図書館建設に向け努力されたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 1生涯学習 【郷土資料の保存と継承】				
事業名	市史編さん事業	事業費	3,998 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	下田市の歴史を調査し、市史を刊行することを目的とする。			
具体的施策	市史編さん委員報酬 48 千円 臨時雇賃金（一般事務） 1,092 千円 古文書調査報償費 2,568 千円			
検証	昭和 53 年から事業を開始し、考古・古代・中世・近世・幕末開港の各分野における資料編を刊行している。 平成 27 年度は、近現代に関する資料収集、解読を行うとともに通史編「下田市史 別編 幕末開港」の刊行に向け、資料調査と原稿執筆を実施した。 市史編さん事業の成果発表の場として、考古遺物の展示会「幻の高馬反射炉展」を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	早期の通史編刊行が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input checked="" type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	早期の通史編の刊行に努めるとともに、各種分野で資料収集・解読した内容を、成果発表の場として計画し、市民を対象に講演を開催されたい。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 2文化・芸術 【文化施設の整備】				
【文化・芸術活動の活性化】				
事業名	市民文化会館管理運営事業	事業費	85,664千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市民文化会館条例、下田市民文化会館条例施行規則			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	市民文化会館の管理運営			
具体的施策	市民文化会館指定管理料 69,724千円 修繕料 15,884千円			
検証証	平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、平成 25 年度より 5 か年の期間で公益財団法人下田市振興公社を指定管理者に指定している。 指定管理者により多彩な文化事業が実施されており、平成 27 年度は山田和樹音楽監督就任記念事業、太鼓のつどい、下田吹奏楽祭等 15 事業が開催され、延べ 7,087 人の入場者があった。 貸館事業の年間利用者は 110,691 人であった。			
今後の課題及び今後の対応	毎年約 10 万人の利用者があり、伊豆半島南部の文化拠点として定着しているが、建築から 25 年以上が経過し、設備全般にわたり老朽化が顕著になってきており、財政面からも計画的な改修の実施が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	計画的な修繕を実施し、市民が安心して利用できる安全な施設づくりに努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 2文化・芸術 【文化・芸術活動の活性化】 【文化財などの保存、継承】																		
事業名	芸術文化振興事業	事業費	7,302 千円	生涯学習課														
根拠法令等	下田市文化財保護条例、下田市文化財保護審議会条例、下田市吉田松陰寓寄処設置管理条例																	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】																	
目的	芸術・文化の振興を図るもの。																	
具体的施策	<table style="width:100%; border:none;"> <tr><td>文化財保護審議会委員</td><td style="text-align:right;">40 千円</td></tr> <tr><td>臨時雇賃金（管理人）</td><td style="text-align:right;">1,502 千円</td></tr> <tr><td>講師等謝礼</td><td style="text-align:right;">98 千円</td></tr> <tr><td>印刷製本費</td><td style="text-align:right;">261 千円</td></tr> <tr><td>下田城址地形測量業務委託</td><td style="text-align:right;">4,320 千円</td></tr> <tr><td>旧南豆製氷所看板設置業務委託</td><td style="text-align:right;">398 千円</td></tr> <tr><td>下田市文化協会補助金</td><td style="text-align:right;">250 千円</td></tr> </table>				文化財保護審議会委員	40 千円	臨時雇賃金（管理人）	1,502 千円	講師等謝礼	98 千円	印刷製本費	261 千円	下田城址地形測量業務委託	4,320 千円	旧南豆製氷所看板設置業務委託	398 千円	下田市文化協会補助金	250 千円
文化財保護審議会委員	40 千円																	
臨時雇賃金（管理人）	1,502 千円																	
講師等謝礼	98 千円																	
印刷製本費	261 千円																	
下田城址地形測量業務委託	4,320 千円																	
旧南豆製氷所看板設置業務委託	398 千円																	
下田市文化協会補助金	250 千円																	
検証	<p>静岡県指定史跡である吉田松陰寓寄所の入場者数は 5,462 人、入場料収入は 496 千円であった。</p> <p>下田市指定史跡下田城址の遺構の現状把握を実施するため、27 年度は伝天守台跡及び空堀周辺約 30,000 m²で、レーザー計測による地形図の作成を行った。</p> <p>文化財保護審議会を 2 回開催し、市内の文化財等の協議や審議を行った。</p> <p>ナンズビレッジの南側に、登録文化財南豆製氷所があったことを示す、伊豆石の花壇に銅版をはめ込んだ看板を作成した。</p> <p>芸術祭を開催したが、展示部門の出展数 209 点、入場者数 2,055 人、芸能部門の出展数 27 組、入場者数 1,033 人であった。</p>																	
今後の課題及び今後の対応	指定文化財等の適切な管理が課題である。																	

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	今後も指定文化財等の保護と管理に努め、所在確認を励行されたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3 スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	保健体育総務事務	事業費	1,914 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市立学校施設の使用に関する条例、下田市立学校施設の使用に関する条例施行規則、下田市立学校体育施設の開放に関する規則			
実施方法	■直接 □委託 □補助 □負担金 □その他【 】			
目的	市民の体育及びレクリエーションの振興を図るため、下田市が設置する小学校及び中学校の施設の開放。			
具体的施策	学校施設（体育館、グラウンド）の開放事業を行った。 光熱水費 754 千円 修繕料 1,029 千円			
検証	平成 27 年度の利用状況は、体育館、2,420 件、36,767 人、グラウンド 325 件、6,150 人であった。 朝日小、下田小、稲梓小のグラウンド夜間照明及び下田小の体育館照明の修繕を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	競技スポーツの振興、スポーツ関係団体の育成を図る上で、施設の適正な維持管理が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	施設の老朽化が進んでいるため、利用者が安心安全に利用できるように、適切な管理運営に努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3 スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	吉佐美運動公園管理運営事業	事業費	978 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例、下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例施行規則			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	吉佐美運動公園の管理運営			
具体的施策	吉佐美運動公園管理業務委託 648 千円 草刈機修繕 38 千円			
検証	平成 27 年度の施設の利用は、軟式野球、グラウンドゴルフを中心に 174 件、6,642 人であった。			
今後の課題及び今後の対応	今後も公園の適正な維持管理に努め、利用しやすい公園として整備していきたい。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	今後も多くの市民が安心安全に利用できるように適切な管理運営に努めること。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3 スポーツ 【施設の有効活用】				
事業名	下田市民スポーツセンター管理運営事業	事業費	26,519 千円	生涯学習課
根拠法令等	下田市民スポーツセンター条例、下田市民スポーツセンター条例施行規則			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図る			
具体的施策	下田市民スポーツセンター指定管理料 17,394 千円 下水道接続工事 9,056 千円			
検証	平成 25 年度から公益財団法人下田市振興公社を指定管理者に指定している。 平成 27 年度の利用状況は、2,292 件、65,154 人、利用料収入は 3,994 千円であった。 下水道接続工事を実施し、合併浄化槽から下水道に切り替えを行った。			
今後の課題及び今後の対応	施設の老朽化による修繕の対応が課題である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	適切な管理運営と市民サービスの向上に努めること。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (1)自ら学ぶ人づくり 3 スポーツ 【スポーツの振興】														
事業名	社会体育活動推進事業	事業費	2,191 千円	生涯学習課										
根拠法令等	スポーツ基本法、下田市スポーツ推進委員規則													
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】													
目的	スポーツを通して市民の体力向上、健康増進、仲間づくりを図るもの。													
具体的施策	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">スポーツ推進委員</td> <td style="text-align: right;">164 千円</td> </tr> <tr> <td>下田市スポーツ祭委託</td> <td style="text-align: right;">168 千円</td> </tr> <tr> <td>下田市体育協会補助金</td> <td style="text-align: right;">145 千円</td> </tr> <tr> <td>静岡県市町対抗駅伝大会補助金</td> <td style="text-align: right;">950 千円</td> </tr> <tr> <td>下田河津間駅伝競走大会実行委員会補助金</td> <td style="text-align: right;">350 千円</td> </tr> </table>				スポーツ推進委員	164 千円	下田市スポーツ祭委託	168 千円	下田市体育協会補助金	145 千円	静岡県市町対抗駅伝大会補助金	950 千円	下田河津間駅伝競走大会実行委員会補助金	350 千円
スポーツ推進委員	164 千円													
下田市スポーツ祭委託	168 千円													
下田市体育協会補助金	145 千円													
静岡県市町対抗駅伝大会補助金	950 千円													
下田河津間駅伝競走大会実行委員会補助金	350 千円													
検証	グラウンドゴルフ大会、体力・運動能力テスト、ふれあい広場にて軽スポーツ体験ブースを開催した。 年 2 回、下田市スポーツ推進委員会を開催した。													
今後の課題及び今後の対応	スポーツの振興のため、新たなスポーツ教室などを開催することが求められる。													

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	今後もスポーツを通して市民の体力向上等に努めること。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】																					
事業名	公立保育所管理運営事業	事業費	104,884 千円	学校教育課																	
根拠法令等	下田市立保育所条例																				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】																				
目的	公立保育所 1 園の管理運営																				
具体的施策	平成 27 年度入所児童数																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>保育所</th> <th>定員</th> <th>0 歳</th> <th>1 歳</th> <th>2 歳</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5 歳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 田</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table>				保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計	下 田	150	0	10	20	21	20	26
保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計													
下 田	150	0	10	20	21	20	26	97													
検 証	<p>緊急・リフレッシュ保育事業を実施した。(延べ 34 人利用)</p> <p>施設や設備の老朽化が進行する中で、入所児童の保育環境を維持するために施設等の管理に努めた。</p> <p>津波浸水域内のため、定期的に避難訓練を実施した。</p>																				
今後の課題及び今後の対応	施設の移転や安全対策の推進が求められている。																				

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】																																								
事業名	民間保育所事業	事業費	190,813 千円	学校教育課																																				
根拠法令等	児童福祉法、下田市社会福祉施設補助金交付要綱																																							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】																																							
目的	民間保育所 2 園に対する補助																																							
具体的施策	平成 27 年度入所児童数 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>保育所</th> <th>定員</th> <th>0 歳</th> <th>1 歳</th> <th>2 歳</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5 歳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稲生沢</td> <td>120</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>19</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>43</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>ひかり</td> <td>60</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>180</td> <td>6</td> <td>22</td> <td>37</td> <td>45</td> <td>47</td> <td>43</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;"> 民間保育所給食費補助金 779 千円 多様な保育推進事業補助金 12,658 千円 待機児童解消特別対策事業費補助金 780 千円 保育所運営費 174,315 千円 </p>				保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計	稲生沢	120	3	12	19	27	27	43	131	ひかり	60	3	10	18	18	20	0	69	合計	180	6	22	37	45	47	43	200
保育所	定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計																																
稲生沢	120	3	12	19	27	27	43	131																																
ひかり	60	3	10	18	18	20	0	69																																
合計	180	6	22	37	45	47	43	200																																
検証	運営費の支出とともに乳幼児保育、障害児保育、給食費等に対する補助金の交付を行い、適正な運営体制の確保に努めた。																																							
今後の課題及び今後の対応	適切な運営体制の確保に向けた支援、指導を継続していく。																																							

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	運営費及び各種補助金を交付することにより、適切な運営が実施できた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】									
事業名	認定こども園管理運営事業	事業費	182,304 千円	学校教育課					
根拠法令等	下田市立認定こども園条例								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】								
目的	認定こども園 1 園の管理運営								
具体的施策	平成 27 年度入所児童数								
		定員	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
	保育認定	121	2	9	18	28	24	28	109
	教育認定	90				32	25	31	88
	合計	211	2	9	18	60	49	59	197
	職員人件費（保育士、教諭、調理員）				110,803 千円				
	臨時雇賃金（保育士、教諭、調理員）				39,949 千円				
	管理用備品				940 千円				
検 証	開園二年目となり、保育所・幼稚園が一体となった認定こども園としての管理運営が定着した。通園範囲が広域となっているが、2ルートの通園バスの運行により送迎も特に支障はなかった。 母子乳幼児避難用備品の整備を実施した。								
今後の課題及び今後の対応	待機児童や通園バスの待機者が発生した場合の対応が必要である。								

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	開園二年目として適切な管理運営が実施されている。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 1 就学前教育 【就学前教育の充実】																
事業名	幼稚園管理事業	事業費	47,279 千円	学校教育課												
根拠法令等	下田市立幼稚園条例															
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】															
目的	公立幼稚園 1 園の管理運営															
具体的施策	平成 27 年度児童数															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>幼稚園</th> <th>3 歳</th> <th>4 歳</th> <th>5 歳</th> <th>合計</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 田</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>57</td> <td>3 学級</td> </tr> </tbody> </table>					幼稚園	3 歳	4 歳	5 歳	合計	学級数	下 田	20	19	18	57
幼稚園	3 歳	4 歳	5 歳	合計	学級数											
下 田	20	19	18	57	3 学級											
検証	職員人件費（教諭） 36,973 千円															
	臨時雇賃金（教諭） 1,193 千円 管理用備品 2,316 千円															
今後の課題及び今後の対応	施設や設備の老朽化が進行する中で、入所児童の保育環境を維持するために施設等の管理に努めた。															
	母子乳幼児避難用備品の整備を実施した。															
今後の課題及び今後の対応	津波の一次避難場所に指定されており、災害に備えた更なる安全対策が求められている															

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】									
事業名	小学校管理事業	事業費	81,444 千円	学校教育課					
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】								
目的	公立小学校 7 校の管理運営								
具体的施策	平成 27 年度児童数								
	小学校	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	学級数
	稲 梓	13	18	11	19	14	18	93	6 学級
	稲生沢 (支援)	37	(1)	(1)	(1)	36	36	186 (3)	7 学級
	白 浜	13	18	14	13	15	12	85	6 学級
	浜 崎	18	14	20	15	22	15	104	6 学級
	下 田 (支援)	43 (3)	49 (1)	44	39 (2)	35 (1)	44 (2)	254 (9)	10 学級
	大賀茂	9	9	12	16	8	13	67	6 学級
	朝 日	23	9	20	29	24	12	117	6 学級
	合計	156 (3)	142 (2)	143 (1)	161 (3)	154 (1)	150 (2)	906 (12)	47 学級
職員人件費（用務員）6,201 千円、 臨時雇賃金（用務員）10,468 千円									
検 証	消耗品、管理用備品等は児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。								
今後の課題及び 今後の対応	施設の点検を継続的に実施し、緊急性の高い箇所から順次整備を図っていく必要がある。								

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】																			
事業名	小学校教育振興事業	事業費	23,303 千円	学校教育課															
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例																		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】																		
目的	公立小学校 7 校の教育振興事業																		
具体的施策	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">図書</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">1,473 千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>教材備品</td> <td></td> <td>1,970 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理科備品</td> <td></td> <td>991 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				図書		1,473 千円			教材備品		1,970 千円			理科備品		991 千円		
図書		1,473 千円																	
教材備品		1,970 千円																	
理科備品		991 千円																	
検証	<p>図書、教材備品、理科備品については、児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。</p>																		
今後の課題及び今後の対応	<p>教科書指導書（電子黒板用ソフト）は毎年度購入を継続する。</p>																		

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	教育用備品購入により、児童への教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】						
事業名	中学校管理事業	事業費	104,995 千円	学校教育課		
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】					
目的	公立中学校 4 校の管理運営					
具体的施策	平成 27 年度生徒数					
	中学校	1 年	2 年	3 年	合計	学級数
	稲 梓	20	17	15	52	3 学級
	稲生沢	46	39	45	130	5 学級
	下田東	29	39	52	120	4 学級
	下 田 (支援)	62 (3)	92 (1)	90 (3)	244 (3)	8 学級
	合 計	157 (3)	187 (1)	202 (3)	546 (7)	20 学級
職員人件費（用務員）5,473 千円、 臨時雇賃金（用務員）5,224 千円						
検 証	消耗品、管理用備品等は児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。					
今後の課題及び 今後の対応	施設の点検を継続的に実施し、緊急性の高い箇所から順次整備を図っていく必要がある。 学習環境の向上のため、学校統合が必要である。					

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	保護者や地域の方々と連携し、適切な運営を実施することができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】													
事業名	中学校教育振興事業	事業費	12,130 千円	学校教育課									
根拠法令等	下田市立小・中学校設置条例												
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】												
目的	公立中学校 4 校の教育振興事業。												
具体的施策	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">図書</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">865 千円</td> <td style="width: 60%;"></td> </tr> <tr> <td>教材備品</td> <td style="text-align: right;">2,369 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理科備品</td> <td style="text-align: right;">999 千円</td> <td></td> </tr> </table>				図書	865 千円		教材備品	2,369 千円		理科備品	999 千円	
図書	865 千円												
教材備品	2,369 千円												
理科備品	999 千円												
検証	<p>図書、教材備品、理科備品については、児童数、要望等を考慮し、各学校に予算を配分し執行した。</p>												
今後の課題及び今後の対応	教科書指導書（電子黒板用ソフト）は毎年度購入を継続する。												

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	教育用備品購入により、生徒への教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【教育施設の整備】				
事業名	給食センター建設事業	事業費	932,626 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市学校給食共同調理場設置条例・下田市立学校給食センター設置条例			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	老朽化した学校給食調理場を統合し、新たな施設を整備し、安心して安全な給食の提供を行うもの			
具体的施策	<p>旧浜崎幼稚園を解体して、下田市立学校給食センターを建設した。 建設事業費 856,000 千円</p> <p>調理、配送部門の民間委託に向けて、委託契約を締結した。 委託料 143,400 千円（平成 28 年度～平成 30 年度）</p>			
検証	平成 27 年度中の建設と、民間委託に向けた手続きを執行した。			
今後の課題及び今後の対応	平成 28 年度は調理、配送部門の民間委託方式で、二学期からの給食提供を予定しており、委託業者との調整が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	平成 28 年度の開設へ向けて具体的な予算執行ができた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【総合的な学習の推進】												
事業名	教育委員会事務局総務事務	事業費	94,667 千円	学校教育課								
根拠法令等												
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】											
目的	教育委員会事務局の運営											
具体的施策	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">教科指導員謝礼</td> <td style="text-align: right;">113 千円</td> </tr> <tr> <td>幼児ことばの教室指導員謝礼</td> <td style="text-align: right;">202 千円</td> </tr> <tr> <td>外国語指導助手謝礼</td> <td style="text-align: right;">2,503 千円</td> </tr> <tr> <td>小中学校児童生徒対外派遣費補助金</td> <td style="text-align: right;">3,000 千円</td> </tr> </table>				教科指導員謝礼	113 千円	幼児ことばの教室指導員謝礼	202 千円	外国語指導助手謝礼	2,503 千円	小中学校児童生徒対外派遣費補助金	3,000 千円
教科指導員謝礼	113 千円											
幼児ことばの教室指導員謝礼	202 千円											
外国語指導助手謝礼	2,503 千円											
小中学校児童生徒対外派遣費補助金	3,000 千円											
検証	<p>英語教育を充実させるため、中学校の英語授業に外国人 A L T、小学校の外国語活動に地域人材を派遣した。</p> <p>対外派遣費補助金を交付することにより、部活動の支援を行った。</p>											
今後の課題及び今後の対応	<p>今後も教育効果を上げるため、体験教育のための教科指導員、A L T の効果的な活用、部活動の支援等を継続して実施する。</p>											

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	英語教育の重要性はますます高くなっており、更なる充実が必要である。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2 学校教育 【いじめ、不登校対策と特別支援教育の充実】				
事業名	児童・生徒適応指導事業	事業費	1,800 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市児童・生徒適応教室設置要綱			
実施方法	■直接 □委託 □補助 □負担金 □その他【 】			
目的	不登校児童及び生徒に対する相談指導を行うことにより、学校復帰への支援を行うもの			
具体的施策	臨時雇賃金（適応教室指導相談員） 1,674 千円			
検証	<p>賀茂教育会館内に相談員 3 名（前年度より 1 名増員）による「あじさい教室」を設置し、併せて学校訪問指導を実施した。</p> <p>3 名の相談員は、児童生徒の状況に併せ、適切な支援・指導の充実に努めている。</p>			
今後の課題及び今後の対応	今後も適応指導教室を設置し、不登校児童・生徒に対し在籍校等との連携を図り積極的に支援を行っていく。			

+

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	関係機関と連携し、適応指導教室への通級を促進し、学校への復帰を支援した。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 2学校教育 【いじめ、不登校対策と特別支援教育の充実】				
事業名	特別支援教育体制推進事業	事業費	16,368 千円	学校教育課
根拠法令等	学校教育法			
実施方法	■直接 □委託 □補助 □負担金 □その他【 】			
目的	障害のある児童・生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの			
具体的施策	臨時雇賃金（特別支援教育支援員） 15,985 千円 謝礼 316 千円			
検証	特別支援教育支援員を 15 名配置し、特別支援教育の充実を図った。 また、スクールカウンセラー（臨床心理士）を各学校に派遣し、巡回教育相談を実施した。			
今後の課題及び今後の対応	障害を有する児童・生徒への支援は今後も必要性が高いため、各学校の要望に応じ、支援員を配置して支援を継続していく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	支援員、スクールカウンセラーの配置により、特別支援教育の充実が図られた。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【健全育成の推進】				
【青少年活動の充実】				
事業名	青少年健全育成事業	事業費	432 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	■直接 □委託 □補助 □負担金 □その他【 】			
目的	補導の実施や育成会との連携を行い青少年の健全な成長に資する。			
具体的施策	青少年補導員 224 千円 講師謝礼 58 千円			
検証	青少年補導センターで、補導員による市内各地の巡視を実施した。 青少年の非行被害防止事業として、県内一斉街頭補導指導及び店舗の立入調査及び街頭キャンペーンを実施した。 地域の特性を活かした体験的な講座を開設し、親子のふれあう機会を創出するため、平成 27 年度は親子漁船釣り教室、親子海藻押し葉教室を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	スマートホンや携帯電話などの被害から青少年を守るため、関係機関や地域との連携を深め青少年の非行防止や声掛け運動を推進していく。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	青少年の健全育成を推進するため、関係機関と連携し呼びかけを行うとともに、立入調査に力を入れ環境浄化を図られたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【健全育成の推進】 【青少年活動の充実】				
事業名	青少年海の家管理運営事業	事業費	449 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	青少年海の家管理運営			
具体的施策	臨時雇賃金 120 千円 光熱水費 67 千円 修繕料 65 千円 消防設備点検委託 97 千円			
検証	地元区誘致の教育旅行（15 校 2,235 人）の利用がほとんど占めている。 施設の耐震性を考慮し、宿泊制限を実施している。 平成 27 年度の利用状況は、市内利用者 797 人、市外利用者 2,904 人、計 3,701 人で、使用料収入 22,170 円であった。			
今後の課題及び今後の対応	耐震性がなく老朽化が進み、宿泊制限を実施する建物であり、今後、施設のあり方についての検討が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	施設の老朽化が進む中、限られた予算内で適切な維持管理ができています。 地元区との協働により施設の良好な管理と有効利用に努めたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

Ⅱ人が輝くまちづくり (2)未来の人づくり 3 青少年健全育成 【青少年活動の充実】				
事業名	青少年活動推進事業	事業費	140 千円	生涯学習課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	下田市成人式の開催			
具体的施策	成人式アトラクション謝礼 30 千円 成人式記念写真 46 千円 郵便料 48 千円 消耗品費 16 千円			
検証	新成人のニーズに沿った成人式を挙げるため、アンケート調査を実施している。 成人式の出席者は、男 106 人、女 70 人、合計 176 人でした。			
今後の課題及び今後の対応	今後も新成人の企画と参加を推進し、新成人主導型の成人式としていきたい。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input checked="" type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	より多くの新成人に参加が得られるように努めること。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

IV安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	子育て支援ネットワーク事業	事業費	886 千円	学校教育課
根拠法令等				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	子育て支援環境の充実のため、子育てに携わる官民の関係者が一体となったネットワーク型の事業を推進するもの			
具体的施策	講師謝礼 66 千円			
検証	平成 27 年度は、地域住民生活等緊急支援事業として、下田市民文化会館とベイステージ下田に授乳等が可能な子育て支援スペースを設置した。 また、中学生赤ちゃんふれあい体験や子育て支援者向けの研修会を開催した。			
今後の課題及び今後の対応	子育て支援活動促進のため、広域的な交流、情報発信や複数の団体との連携が必要となる。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	少子化時代に対応した、地域と一体となった子育て支援環境づくりが望まれる。
<input checked="" type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

IV安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	ファミリーサポートセンター事業	事業費	408 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市ファミリーサポートセンター事業実施要項			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を組織化し、会員同士が相互援助活動を行うことにより、地域の子育て支援を行い、保護者及び児童の福祉の向上を図るもの。			
具体的施策	賠償責任保険料 78 千円 まかせて会員養成講座委託料 200 千円			
検証	平成 27 年度の実績として、まかせて会員 51 人、おねがい会員 46 人の登録があり、78 件の利用があった。			
今後の課題及び今後の対応	今後も会員養成講座を開催し、まかせて会員を養成することにより、子育てにかかる負担を軽減し、安心して育児ができる地域づくりを目指す。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input checked="" type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	事業開始から 4 年目にして利用件数が増加して、事業効果が出ている。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

IV安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	子ども・子育て支援事業	事業費	105 千円	学校教育課
根拠法令等	子ども子育て支援法			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	子ども・子育て関連三法の推進			
具体的施策	平成 26 年度に導入した子ども・子育て支援システムを活用して、子ども子育て事業を推進した。			
検証	「下田市子ども・子育て支援事業計画」に沿って事業を推進した。			
今後の課題及び今後の対応	「子ども・子育て支援事業計画」に沿って更なる子育て支援の充実が必要である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	計画に沿ってシステムを活用できた。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成 28 年度 下田市教育委員会の点検・評価シート（平成 27 年度事業）

IV安心なまちづくり (1)人にやさしいまちづくり 2子育て支援 【子育て支援ネットワークの充実】				
事業名	地域子育て支援センター運営事業	事業費	14,476 千円	学校教育課
根拠法令等	下田市地域子育て支援センター条例			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他【 】			
目的	地域子育て支援センターの管理運営			
具体的施策	職員人件費（保育士） 8,088 千円 臨時雇賃金（保育士） 4,143 千円			
検証	平成 27 年度年間登録者数及び利用者数 登録者数 293 人（内、市外登録者 73 人） 利用者数 3,322 人（内、市外利用者 234 人）			
今後の課題及び今後の対応	親子や利用者同士が交流できる場の提供と、子育て相談、情報提供等の活動について、認定こども園との一体の施設として更なる充実が必である。			

教育委員評価		点検評価に関するコメント
<input checked="" type="checkbox"/> A	十分成果が上がって良好に行われている	市外利用者も多く広域的な交流の場として、子育て支援の効果を上げている。
<input type="checkbox"/> B	成果が上がって概ね良好に行われている	
<input type="checkbox"/> C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

3. 有識者委員会

下田市教育委員会の点検・評価に対する学識経験者等による知見の活用については、平成 28 年 10 月 20 日に下田市教育委員会の点検評価に関する有識者委員会を開催しました。

(敬称略)

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	進 士 司	下田市社会教育委員長
副委員長	田 中 豊	下田商工会議所会頭
委 員	高 寺 輝 行	教育関係者
委 員	鈴 木 清 文	教育関係者

4. 有識者委員会の意見

平成 27 年度事業の点検・評価は、下田市第 4 次総合計画に位置付けられた主要施策のうち、教育委員会の点検・評価を経た 32 事業について実施しました。有識者委員会は、下田市教育委員会から提出された点検・評価シート、主要な施策の成果等の資料を基に事務局から説明を聴取し、質疑応答を行いました。

教育委員会の点検・評価では、32 事業中 23 事業を「十分成果が上がって良好に行われている」、9 事業を「成果が上がって概ね良好に行われている」と評価し、「成果が十分に上がっておらず改善が必要」と評価された事業はありませんでした。有識者委員会は、各事業について評価する点や今後の改善が期待される点などを指摘しましたが、全体的には概ね良好な実施状況であるとして、教育委員会の点検・評価を承認しました。

昨年度指摘した、次年度以降の事業に対するの反映、事務改善に努める時間的な検討が必要なため、早期の開催が望まれる点についても、改善されており評価できます。

今後も、下田市教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、市長と教育委員会との連携の強化を図り、下田市教育大綱における本市の基本理念である、開国のまちから 夢をつなぐ「未来の人づくり」「自ら学ぶ人づくり」の推進に努めていただきたい。

基本計画ごとの意見要旨は以下のとおりです。

(生涯学習)

公民館の統廃合については、会議室増設や駐車場確保も含めて検討していただきたい。

公民館活動については、先進市町を参考にして講師の人材リストの作成を進めていただきたい。

(文化・芸術)

伊豆地区の文化の拠点になっている市民文化会館は建築から 25 年以上が経過しており、計画的な修繕を進めていただきたい。

(スポーツ)

多様なスポーツに対応できるスポーツ公園の建設について検討を進めていただきたい。

ニュースポーツの普及、推進について、更に力を入れていただきたい。

(就学前教育)

開園から二年目が経過している認定こども園については、安全な管理体制を今後も維持していただきたい。
指定避難場所である下田幼稚園の安全対策をさらに進めていただきたい。

(学校教育)

子どもたちの学習環境を最優先にして学校統合を進めていただきたい。
電子黒板の更なる活用を進めていただきたい。
特別支援教育については、就学指導委員会と連携して効果的な取り組みを進めていただきたい。

(青少年健全育成)

スマートフォンや携帯電話の利用については、学校と連携して、非行の未然防止に取り組んでいただきたい。

(子育て支援)

地域子育て支援センターの広域的な活動を更に進めていただきたい。

○下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会設置要綱

平成21年7月27日教育委員会告示第9号

(設置)

第1条 下田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する、事務・事業の管理及び執行の状況についての点検・評価を行うことで、地域の実情と住民ニーズに応じ、より効果的な教育行政の推進に資するとともに、事務・事業の管理及び執行状況についての透明性の確保と市民への説明責任を果たすため、下田市教育委員会点検評価に関する有識者委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 教育委員会が実施する事務・事業の点検評価に関すること。
- (2) その他委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員5人以内で組織する。

- 2 委員は、教育に関する識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 委員に欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する者をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

- 2 委員長は、必要に応じて会議に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。
- 3 委員会の会議は、原則として公開とする。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会学校教育課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、公示の日から施行する。
- 2 第3条第3項本文の規定にかかわらず、初回の委員の任期は、平成23年3月31日までとする。